

水産機械研究会講演会

水産業は北海道の基幹産業の一つです。そして、この水産業を支える水産機械の開発は、これからますます重要となっています。

この度、「産業技術連携推進会議 情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会」と共催で、次のように講演会を開催いたします。

講演会テーマ：

次世代型一次産業の潮流

昨今の急速なIoT進展によって、多様な分野から様々なデータを容易に得られるようになってきました。北海道では、特に一次産業分野において、ICTを活用したデータ収集や自動化が求められています。

そこで、マリンIT分野の第一人者である公立はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科 教授、マリンITラボ所長の和田雅昭先生をお迎えして水産関連のIoT/ICTの取組と今後の可能性についてご講演をいただきます。

加えて、情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会会員の方々より水産業・農業関連の研究・技術支援事例についてのご発表をいただきます。

日時 令和元年11月11日(月) 13:50~16:45

場所 北海道立道民活動センター かでのる2・7

710会議室(7階) 札幌市中央区北2条西7丁目

参加費 無料

※参加をご希望される方は後ろの3ページの各項目をご記載の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

【講演会次第】

- (1) 開会 (13:50~)
- (2) 情報通信研究会・会長挨拶
- (3) 基調講演 (14:00~15:00)
『スマート水産業とデータ連携基盤』
講師 公立はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科 マリンITラボ所長
教授 和田 雅昭 氏
- ～休憩(10分)～
- (4) 情報技術分科会会員による研究、技術支援事例発表
(15:10~16:40 15分/件)
 - ①『地まきホタテガイ漁業向け海底可視化システムの開発』
北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 工業試験場 飯島 俊匡 氏
 - ②『AI・IoT技術に関するハイテクプラザでの取組みについて』
福島県ハイテクプラザ 鈴木 健司 氏
 - ③『「東京都IoT研究会 農業ワーキンググループ」の活動内容紹介』
東京都立産業技術研究センター プロジェクト事業推進部 IoT開発セクター
仲村 将司 氏
 - ④『IoT化支援事業におけるMZ Platformを活用した取組みとIoT通信機器の評価事例
の紹介』
東京都立産業技術研究センター プロジェクト事業推進部 IoT開発セクター
中川 善継 氏
 - ⑤『無線操縦式畦畔除草機の操縦支援システムについて』
長野県工業技術総合センター 環境・情報技術部門 油科 賢 氏
 - ⑥『奈良県におけるICTを活用したデータ収集及びAI活用事例』
奈良県産業振興総合センター 増山 史倫 氏
- (5) 閉会

※当日、18:00頃より交流会を企画しております。参加をご希望の方は併せてお申し込みください。会場はJR札幌駅近辺を予定しており、詳しい場所、時間、会費(4,000円程度)は当日の連絡となります。

<FAXでのお申し込み> 下欄にご記載の上、このままFAX送信して下さい。

「水産機械研究会講演会」参加申込書

FAX: 011-726-4057 道総研 工業試験場 鈴木慎一 宛

企業・団体名:

所在地 :

TEL:

FAX:

所属部署	出席者氏名	講演会	交流会
		出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠

<E-mailでのお申し込み>

上記(企業・団体名、所在地、TEL、FAX、所属部署、出席者氏名、講演会・交流会の出欠)を記載して次のメールアドレス(suzuki-shinichi@hro.or.jp)へご送信下さい。

※ 申込締め切り日

令和元年11月6日(水)

問い合わせ先

事務局 道総研 工業試験場

情報システム部 鈴木 慎一

E-mail:suzuki-shinichi@hro.or.jp

TEL:011-747-2959 FAX:011-726-4057